

【 港湾・漁港 外郭施設 】 R6年度の取組について

県が管理する外郭施設については、5年に1回の頻度で定期点検を実施しており、その結果から施設毎の健全度を評価しています。

この結果に基づき、健全度の悪い施設から優先的に修繕を実施しています。

【施設の概要】

- ◆ 点検対象 : 港湾…402施設, 漁港…209施設
- ◆ 健全度区分

良 ↓ 悪	健全度区分		健全度評価の内容
	5	D	劣化や変状がほとんどなく、施設の機能上問題はない。
4	C	軽微な劣化や変状が見られるが、施設の機能低下はなく、経過観察を行う。	
3	B	劣化や変状が進行しており、施設の機能低下を起さないよう対策を行う必要がある。(健全度区分3の段階で修繕することにより、修繕費を抑えることができる。)	
2	A	劣化や変状が広範囲に進行し、施設の機能が低下しているため、速やかに対策を行う必要がある。	
1		劣化や変状が著しく進行し、施設の機能が大きく低下しているため、緊急に対策を実施する必要がある。	

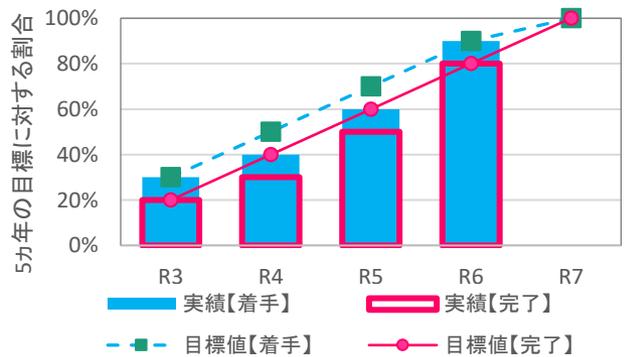
●令和6年度末時点の修繕実施状況と評価

(単位:施設)

- ・目標
5年間で健全度1の施設のうち、緊急性の高い施設の修繕を全て完了する。
- ・進捗状況
概ね順調に進捗

修繕対象	着手済 (着手率)	修繕済 (修繕率)
10	9 (90%)	8 (80%)

<外郭施設>



【R6年度の修繕状況】



倉橋漁港(呉市倉橋町須川) 防波堤補修



倉橋漁港(呉市倉橋町尾立) 防波堤補修

【 港湾・漁港 係留施設 】 R6年度の取組について

県が管理する係留施設については、5年に1回の頻度で定期点検を実施しており、その結果から施設毎の健全度を評価しています。

この結果に基づき、健全度の悪い施設から優先的に修繕を実施しています。

【施設の概要】

- ◆ 点検対象 : 港湾…704施設, 漁港…392施設
- ◆ 健全度区分

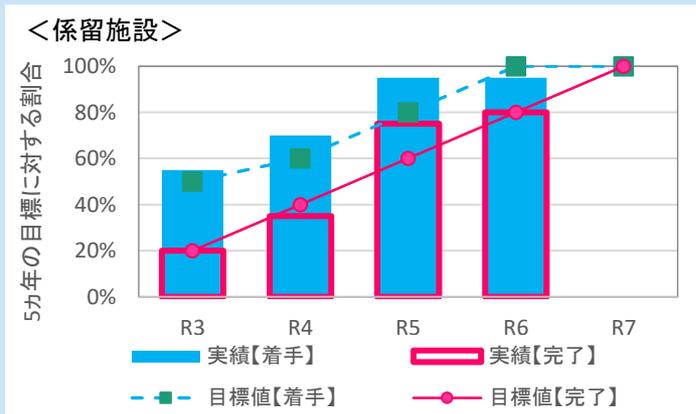
良 ↓ 悪	健全度区分		健全度評価の内容
	5	D	劣化や変状がほとんどなく、施設の機能上問題は無い。
4	C	軽微な劣化や変状が見られるが、施設の機能低下はなく、経過観察を行う。	
3	B	劣化や変状が進行しており、施設の機能低下を起こさないよう対策を行う必要がある。(健全度区分3の段階で修繕することにより、修繕費を抑えることができる。)	
2	A	劣化や変状が広範囲に進行し、施設の機能が低下しているため、速やかに対策を行う必要がある。	
1	A	劣化や変状が著しく進行し、施設の機能が大きく低下しているため、緊急に対策を実施する必要がある。	

●令和6年度末時点の修繕実施状況と評価

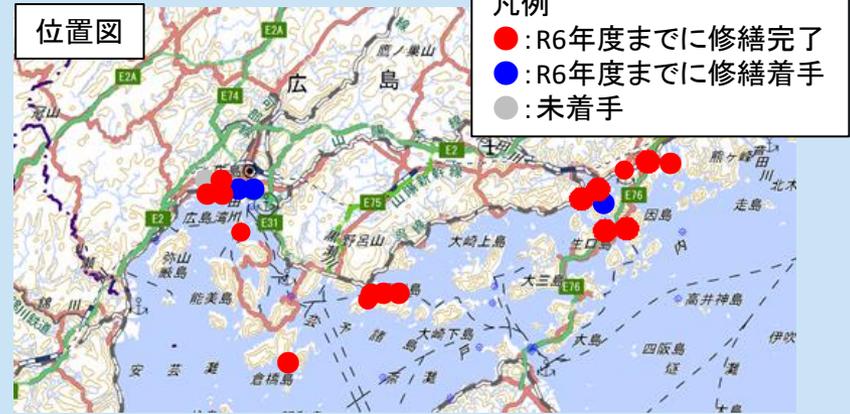
(単位:施設)

- ・目標
5年間で健全度1の施設のうち、緊急性の高い施設の修繕を全て完了する。
- ・進捗状況
順調に進捗

修繕対象	着手済 (着手率)	修繕済 (修繕率)
20	19 (95%)	16 (80%)



【R6年度の修繕状況】



尾道系崎港(尾道市歌地区)



蒲刈港(呉市宮盛地区)



生口港(尾道市洲江地区)



草津漁港(広島市西区)

【 港湾・漁港 臨港交通施設 】 R6年度の取組について

県が管理する臨港交通施設については、5年に1回の頻度で定期点検を実施しており、その結果から施設毎の健全度を評価しています。

この結果に基づき、健全度の悪い施設から優先的に修繕を実施しています。

【施設の概要】

- ◆ 点検対象 : 港湾…171施設, 漁港…18施設
- ◆ 健全度区分

良
↓
悪

健全度区分		健全度評価の内容
5	I	劣化や変状がほとんどなく、施設の機能上問題はない。
4		軽微な劣化や変状が見られるが、施設の機能低下はなく、経過観察を行う。
3	II	劣化や変状が進行しており、施設の機能低下を起さないよう対策を行う必要がある。(健全度区分3の段階で修繕することにより、修繕費を抑えることができる。)
2	III	劣化や変状が広範囲に進行し、施設の機能が低下しているため、速やかに対策を行う必要がある。
1	IV	劣化や変状が著しく進行し、施設の機能が大きく低下しているため、緊急に対策を実施する必要がある。

●令和6年度末時点の修繕実施状況と評価

・目標
5年間で健全度1の施設のうち、緊急性の高い施設の修繕を全て完了する。その後は健全度1、2の施設の修繕を実施する。

(参考)健全度2の施設 (単位:施設)

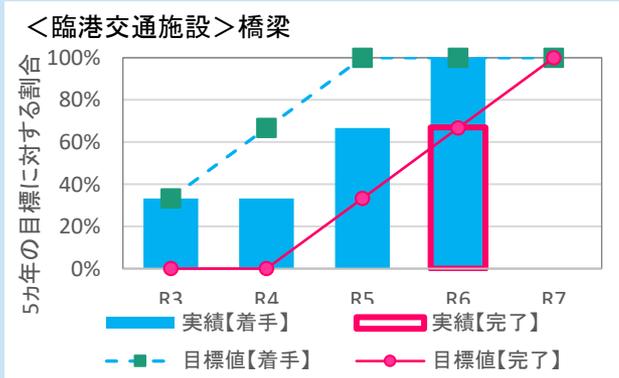
修繕対象	着手済 (着手率)	修繕済 (修繕率)
3	3 (100%)	2 (66%)

・進捗状況
概ね順調に進捗

(※令和2年度末時点で、健全度1の施設はないため健全度2の施設に着手)

(参考)健全度2の施設

健全度1は完了済み



【R6年度の修繕状況】

位置図



- 凡例
- : R6年度までに修繕完了
 - : R6年度までに修繕着手
 - : 未着手



榎浦大橋 (廿日市市木材港)
舗装補修



海田大橋 (広島市南区)
舗装補修

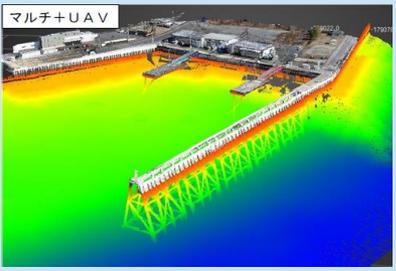
【港湾・漁港】新技術を活用した施設点検の高度化・効率化の取り組み

「広島デジフラ構想」(建設分野において、デジフラ技術を最大限に活用し、官民が連携してインフラ(公共土木施設等)をより効果的・効率的にマネジメントしていく取組)と連携し、港湾・漁港施設についても点検効率化の取組を実施中です。

【マルチビーム(水中3Dスキャナー)による防波堤の点検】

対象施設及びその周辺の施設形状や地形状況を広範囲かつ短時間で計測し、3Dモデル化

施設の変状(移動や段差、洗掘等)の確認が可能
計測データの重ね合わせにより変状の進行を観測可能



使用機材(マルチビーム) 作業状況



【水中ドローンによる浮棧橋の点検】

陸上から機材を操作することで、施設の水中部(鋼材等)の状況をリアルタイムで映像化

鋼材(杭の破断、係留チェーンの破断等)の確認が深度、時間にとられず作業可能

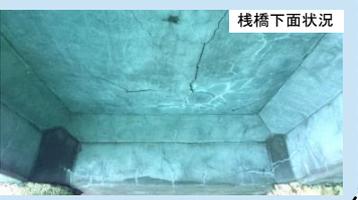
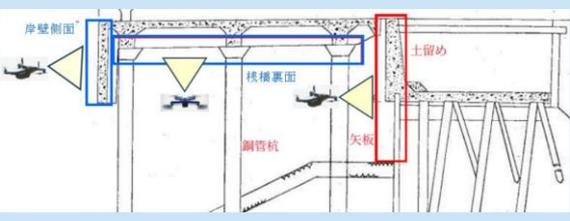


作業状況 使用機材(水中ドローン)

【小型ドローンによる棧橋の点検】

カメラ角度が上向き90度まで拡張可能な機体により、棧橋下の土留め、岸壁側面、棧橋下面を撮影

狭い空間での作業が可能であり、作業船等が不要のため、安全性の向上やコスト削減が期待できる



作業状況

作業の安全性・効率の向上

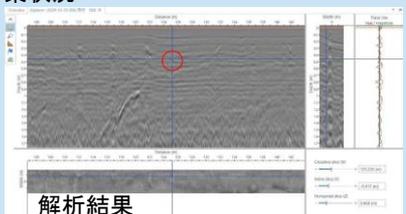


作業状況

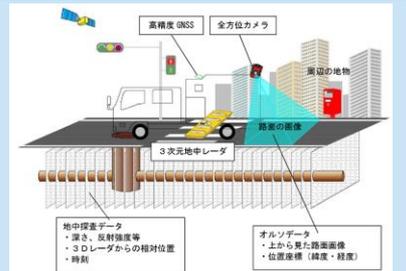
【3次元地中レーダによる空洞化調査】

地中レーダを搭載した車両が路面を走行することで連続的にデータを取得し、地下の状況を3次元化

目視では確認できない変状の早期発見が可能



解析結果



地中探査データ
・深さ、反射強度等
・3Dレーダからの相対位置
・時刻

オルソデータ
・上から見た探査画像
・位置情報(緯度・経度)